整形外科のご紹介

令和５年４月

１．スタッフ紹介

池田和夫（いけだかずお）日本整形外科学会認定専門医
納村直希（おさむらなおき）日本整形外科学会認定専門医、日本手外科学会認定専門医
萩原教夫（はぎわらのりお）日本整形外科学会認定専門医
吉岡克人（よしおかかつひと）日本整形外科学会認定専門医、脊椎脊髄外科指導医
髙田宗知（たかたむねとも）日本整形外科学会認定専門医、日本整形外科学会災害対応委員
上岡顕（うえおかけん）日本整形外科学会認定専門医

２．診療内容・特色

手術日は月・水・金曜日。外来は火・木曜日ですが急患は応需です。
骨折などの整形外科疾患一般は当然ながら、神経や血管の繊細な手術が必要な疾患を診ます。

３．手術や治療内容

2022 年度は約 760 件の手術を行いました。
手術用顕微鏡を用いたマイクロサージャリー、無菌手術室における人工関節手術、ナビゲーションシステムを用いた膝の人工関節置換術、絞扼性神経障害に対する神経剥離手術、小侵襲骨折接合手術、リウマチ関節再建手術、腰椎椎間板ヘルニアの内視鏡手術、腰部脊柱管狭窄症の脊柱管拡大内視鏡手術、頚部脊髄症に対する頚椎椎弓形成術、陳旧性骨折や変形の症例に対する再建手術などを行っています。

４．地域連携への取り組み、姿勢

最も数の多い、骨粗鬆症に伴う老人の大腿骨近位部骨折には、「歩いて帰す」をモットーに早期手術に取り組んでいます。県内の開業医との連携を含め、術後の骨粗鬆症に対する治療やリハビリテーションも、責任をもって行っています。

５．学会および論文発表、研究活動などを積極的に行っています

詳しくは、ＨＰをご覧ください。

６．診療のアピール

あらゆる骨折、関節疾患、脊椎・脊髄疾患に対応します。大学病院の整形外科との連携も良いので、必要であれば大学病院に紹介することもあります。とりあえず、金沢医療センター整形外科を受診していただければ、その後の道筋はお任せください。
得意とする分野は、手の外科・末梢神経・マイクロサージャリー・脊椎内視鏡手術・人工関節手術です。神経・血管・腱がらみの顕微鏡を必要とする細かい手術は、得意中の得意です。
また、現在は小侵襲手術が主流となり、特に脊椎の分野で回復の早い内視鏡手術が多く行なわれています。

独立行政法人 国立病院機構
金沢医療センター
National Hospital Organization Kanazawa Medical Center
〒920-8650
金沢市下石引町１番１号
Tel (076) 262-4161 FAX (076) 222-2758